

科目名	人文社会看護学特別研究Ⅲ Research ProjectⅢ in Humanities and social Nursing		担当教員 (研究室番号)	小池 敦 (510) 浦野 茂 (503) 安部 彰 (505)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修 年次	2年次 後期	科目 区分	専門科目		選択 区分	分野 必修	単位数 (時間)	4 (60)	授業 形態	特別研究	科目等 履修生	否
科目 目的	収集したデータを分析し、研究結果を明確にする。これにもとづき、先行研究の現状と照らし合わせながら考察を行う。これらにもとづき、修士論文を執筆し、発表を行う。											
ディプロ マ・ホリ ン (DP)	主要なDP	5. 看護学の発展に寄与するための研究能力を修得している。										
	関連する DP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。 4. 看護教育者あるいは看護実践者としての基礎的な教育能力を修得している。										
到達 目標	データ分析の適切な方法について理解する。またデータ分析結果の意義を、先行研究の現状と照らし合わせながら考察する能力を獲得する。そしてこれらを論文として執筆し、報告する能力を修得する。											
成績評価方法 (基準)	修士論文 (80%)、論文報告 (20%)											
教科書	とくになし											
参考書等	適宜指示する。											
受講者への メッセージ	先行研究を踏まえたうえで、オリジナルな知見を何か加えることができるとよいと考えています。											
備考												
学 習 内 容												
<p>データ分析の方法について理解を深める。          分析結果の意義について、先行研究と照らし合わせて考察する。          データ分析結果と考察内容を踏まえ、研究論文を執筆する。          研究論文を適切な方法で口頭報告へとまとめ、適切な仕方で説明する。</p>												